

## Healthy Aves (2021～2022年度)

シカモア校区 (Sycamore Community Schools) は、2021～2022年度の開始にあたり、児童生徒と職員が全員校舎に戻ってくることを喜んで歓迎いたします。

### 2021～2022年度Healthy Avesの基本理念：

- ▶ 児童生徒と職員のケア - 特に最も弱い立場にある人々
- ▶ 児童生徒の学習を優先する
- ▶ 効果的な授業の実施
- ▶ 効率的で効果的な責任ある運営

### 2021～2022年度Health Avesにおける前提：

- ▶ シカモア校区は、すべての児童生徒と職員の健康と安全を確保するために、引き続き迅速かつ柔軟に対応する必要があります。
- ▶ 児童生徒在校中に学校を運営する場合、学校および児童生徒はオハイオ州保険局および地域の保健局が定めた健康安全要件を忠実に守る必要があります。ガイドラインは状況の変化に応じて変更される場合があり、年間を通して軌道修正される可能性があります。
- ▶ 児童生徒には対面学習が有効ですが、安全性に配慮した上で対面での指導に全面的に戻すことが優先事項になります。
- ▶ 地区では、**Healthy Aves**に記載の実施計画に対するデータに基づいた決定を引き続き行っていきます。
- ▶ 地区は、衛生手順、清掃手順、および安全手順による感染の可能性を今後も継続して減らしていきます。しかしながら、公共の場を同じように、排除できないリスクがある程度存在します。

**2021～2022年度のHealthy Avesガイドに記載のガイドラインおよび実施計画は2021年8月8日に公開しましたが、変更する可能性があります。**

Need help? Besoin d'aide pour? ¿Necesita ayuda? Нужна помощь? Yordam kerakmi? 你需要帮助吗? 도움이 필요하세요? お手伝いします? 翻訳の支援については、[ここをクリックして](#)、シカモアアンバサダー (Sycamore Ambassadors) に接続してください。

## 教室でのHealthy Aves

児童生徒全員の新学期を校舎で迎えるには、引き続き児童生徒と職員の安全と健康が最優先事項となります。シカモア校区では、階層的なアプローチで予防を行います。

## COVID-19ワクチンの接種

シカモア校区では、接種を希望する児童生徒と職員に対しては、**COVID-19**ワクチンの接種を奨励しています。地区では引き続き、対象になる家族と職員で接種を希望している人には接種の機会を設けていきます。

公立学校は、オハイオ州下院法案第244号により、**FDA**未承認ワクチンの接種義務化を禁じられています。オハイオ州の公立学校においても、ワクチン接種済みの児童生徒とは異なる活動をワクチン未接種の児童生徒にさせて差別することは禁じられています。これに伴い、シカモア校区では次のことを実施します。

- 児童生徒や職員には**COVID-19**ワクチンの接種を義務付けない。
- 児童生徒や職員にワクチン接種状況の報告を義務付けない。

接触追跡を行う目的で、ワクチン接種状況を自主的に報告してもらうことを奨励します。ワクチン接種状況に関して自主的に提供された情報については、ハミルトン郡公衆衛生局の要件に従い、隔離の必要性を判断する接触追跡を実施する間のみ使用します。自主的に報告する場合は、ファイナルフォーム（**Final Forms**）で行うか、学校看護師に連絡してください。

## フェイシャルカバー

シカモア校区は引き続き、未だ収束しない**COVID-19**の感染拡大に対して迅速かつ柔軟に対応する必要があります。シカモアデータ評価リスクチーム（**Sycamore Data Assessment Risk Team, DART**）では毎週評価を行って健康状態を通知し、職員や児童生徒の校舎、学年、地区ごとにフェイシャルカバーを義務化するのか、推奨/奨励する必要があるのかを判断しています。

しかしながら、**2021年9月13日**までは大統領令に従い、シカモアの交通サービスを利用する場合は、マスクとフェイシャルカバーの着用が**義務付けられます**が、**9月13日**時点でこの命令が解除される場合もあれば、延長される場合もあります。

**2021年8月18日**、シカモア教育委員会は、ポリシー**EBA**「フェイシャルカバーの使用」の改訂を承認しました（以下一部抜粋）。「地域への感染性疾患の拡大が広がっている期間においては、管理監督者が児童生徒、従業員、請負業者、ボランティア、訪問者に対し、学校敷地内にいる場合や学校が提供する交通機関を利用する場合は適切なフェイシャルカバーを着用することを義務付ける場合があります。」

要件が定められている場合、フェイシャルカバーに関する要件は次の状況には適用されません。

- 食事中の場合。
- 休み時間、体育の授業、またはその他の活動を屋外で行っている、監督している、または指導している場合。

- フェイシャルカバーの着用が著しく妨げになり、必要なサービス（投薬や言語療法の提供など）を受けることができなくなる行為を行っている場合。
- フェイシャルカバーを着用することで、安全上の問題が生じる可能性のある環境にいる場合。

### マスク着用免除

管理監督者が校舎、学年、地区ではマスクの着用が必要であると判断した場合、健康状態または発達性疾患の診断を受けている児童生徒に適用される例外に関する要請は、現在の大統領令、オハイオ州保険局、または地方郡や地方自治体の命令に合わせて検討されます。お子様の健康状態または発達性疾患に関する記録があり、園や学校でマスクを着用できない場合は、[マスク着用免除](#)をダウンロードして記入し、病院または医師による診断書を提出してください。この申請書はウェブサイト（[www.sycamoreschools.org](http://www.sycamoreschools.org)）の「Healthy Aves」セクションにあります。要件の導入が必要な場合に免除申請書が提出済みとなるように、家族と職員には、この申請書の記入を2021～2022年度が始まるまでに終えておくことをお勧めします。この免除申請書は学校看護師に提出してください。学校看護師が承認申請を行います。

申請後、地域、州、または連邦政府の保健当局または立法機関がマスク着用に関する命令を発令した場合、地区はこれを遵守することが義務付けられます。

要件が導入されている場合は、マスク着用に関する方針、免除、および認められるマスクに関する詳細について、ウェブサイト（[www.sycamoreschools.org](http://www.sycamoreschools.org)）の「Healthy Aves」セクションにアクセスしてください。

### 頻繁な手洗い

- シカモア学区は、始業時と就業時、昼食の前、そしてトイレを使用した後などに頻繁に手洗いをするための時間を取ります。
- 1日を通して手指消毒液を使用できます。

### 物理的距離の確保

- 可能な場合は、最低3フィートの物理的距離を確保します。

### 清掃と消毒

感染拡大のために、頻繁かつ定期的な清掃と消毒を確実に行うことによって、児童生徒と職員の健康を守るために特別な予防策を講じる必要があります。

- 各教室には適切な消毒を実施します。
  - 机、テーブル、椅子、およびドアの取っ手の拭き掃除を頻繁に行います。
  - カウンターは毎日多くの人々が複数回通るエリアなので、毎晩清掃を行います。
- 共有スペースおよびトイレの消毒は頻繁に行います。

- 教室以外のドアハンドルは、毎日数回拭き取り掃除を行います。
- トイレ清掃は毎日数回行い、毎晩徹底的に消毒を行います。
- 毎日のスポット清掃と夜間の徹底清掃には、**Clorox total 360**クリーナーと**Clorox Anywhere Hard Surface**消毒スプレーを使用します。
- 昼食用のテーブルと椅子は次の昼食までに消毒されます。
- 重要なエリアの清掃を支援する目的で、日中は追加の管理職員を活用します。

#### 換気および濾過システムの監視

- ▶ 学区を率いるメンテナンス技術者による毎日の観察
- ▶ 潜在的な換気の問題に対処するために、フィルターの交換頻度を四半期ごとに増やします。
- ▶ 学区は、機械施工業者と密接に協力して、すべての学区の施設で高品質の換気を継続的に実施できるようにします。
- ▶ 施設内に取り込まれる外気の量を増やします。

#### 休み時間と体育の授業

- 8年生までの学生の休み時間について、以下の内容を含むが、これらに限定されない変更があります。
  - 可能な限り屋外の空間を活用する
  - 設備共用の制限または設備使用ごとに清掃を行う
  - 可能であれば、物理的距離を確保する
- 全学年の保健体育について、以下の内容を含むが、これらに限定されない変更があります。
  - できるだけ多くの屋外空間の活用
  - パートナー/グループでのゲームおよび共有設備の使用の制限

#### 規律とHealthy Aves実施計画

COVID-19における校舎安全対策に関する規律の詳細については、「児童生徒・保護者向けハンドブック」を参照してください。

#### 学校でのHealthy Aves

2021～2022年度においても、授業日を調整したスケジュールを継続します。

- ▶ SHS: 午前7時20分～午後2時8分\*
- ▶ SJH: 午前8時2分～午後3時2分\*
- ▶ EHG: 午前8時～午後2時40分\*
- ▶ BA: 午前9時～午後3時30分\*
- ▶ MD: 午前9時～午後3時30分\*
- ▶ MT: 午前9時15分～午後3時45分\*

- ▶ SY: 午前9時30分～午後4時\*

\*バスのルート間における消毒作業に十分な時間を確保するため、下校時間が若干変更となる場合があります。

### 登下校

登下校の手順については、校舎ごとによって異なる場合があります。詳細情報については、該当する校舎の管理者にお問い合わせください。以下では一般的な登下校について説明します。

#### 登校

- ▶ 送迎場所の前後に職員を配置します。バスと自家用車の降車時刻はずらして設定します。
- ▶ 児童生徒は、複数のアクセスポイントから建物に入り、自分の教室に直接移動します

#### 下校

- ▶ 下校時間に児童生徒を迎えに来る父母は、車内で待機し、決められたピックアップエリアを通り抜きます
- ▶ 4年生までの児童生徒の父母/家族には、職員が送迎対象のお子さまを識別できる番号付きタグが割り当てられ、職員がお子さまを父母/家族の元まで案内します
- ▶ 8年生までの児童生徒については、職員がバス乗り場まで児童生徒に付き添い、物理的距離を確保します

### 登下校の交通手段

- シカモア校区では、引き続き4階層から成る運行システムを使用して、運行間で消毒作業を行います。
- 児童生徒の通学バス運行スケジュールでは、等間隔のスケジュールが1つのみ用意されます
- 毎日の徹底した清掃

### バスの乗降手続き:

- 接触追跡を行う目的で、児童生徒には座席が割り当てられます。
- 大統領令に従い、最短でも2021年9月13日までは、児童生徒がバスに乗車している間は、マスクの着用が義務付けられています。
- 児童生徒の乗降中、運転手ははマスクの着用が義務付けられています。安全上の懸念から、運転中はフェイスシールドを着用します。
- バス内に手指消毒ステーションを設けます

### 小児栄養

#### 2021～2022年度の給食は無料

シカモア校区では、2021～2022年度中は全学校の在校生全員に朝食と昼食を無料で提供します。米国農務省（USDA）は、今年度における給食の免除事項を可決し、この無料提供を承認し

ました。これは、児童生徒の初回給食に対してのみ適用されることにご注意ください。2回目以降の給食とアラカルトの飲み物や軽食は毎日有料で提供されます。

### 朝食と昼食の手順

- 同時に食事する児童生徒の数を減らすために追加の時間/周期が設けられます
- 可能であれば、カフェテリアでは物理的距離を確保します
- その他の利用可能な空間（教室、ジム、ステージなど）も利用して、最大限の物理的距離を確保します
- K-4年生：接触追跡を行う目的で、児童生徒には座席が割り当てられます。
- 5～12年生：接触追跡を行う目的で座席が割り当てられる、または事前に選択することになります。
- 児童生徒は、昼食スペースにしばらく座ったまま残り、一度に1つのテーブルずつ退席します

### 活動とイベント

児童生徒と家族が参加できる活動、クラブ、イベントを数多く実施できることを嬉しく思っています。課外活動に参加する場合は、授業日に実施しているHealthy Aves実施計画と同じ内容を忠実に守ることが求められます。スポーツ競技の活動に参加する場合は、[オハイオ州高等学校運動競技協会（Ohio High School Athletic Association）](#)が定めている健康ガイドラインに従うことが求められます。

### 自宅でのHealthy Aves

シカモアスクールは、私たちの児童生徒と職員を守るために、健康、安全、および共同責任の文化を高めるよう尽力しています。

### 学校で健康的な生活を送るための階層化アプローチ

1. 自宅における毎日の健康状態を自己評価。[COVID-19 Daily Parental/Guardian Checklist（COVID-19に関する保護者/後見人による毎日のチェックリスト）](#)については、こちらをクリックしてください。
2. 校内における症状の監視（必要に応じて隔離）
3. 頻繁に使用する物のご自宅における毎日の清掃

### 気分がよくない場合のステイホームポリシー

- 過去72時間における体温（約37.5°C、100°F）
- 咳（喘息やアレルギーなどの慢性疾患とは関係のないもの）
- 息切れや呼吸困難
- 悪寒
- 疲労
- 筋肉や身体の痛み
- 鬱血や鼻水

- 咽頭痛
- 頭痛
- 味覚や嗅覚が衰える症状
- 吐き気
- 嘔吐（原因不明、不安や食事と無関係）
- 下痢

Healthy Avesは自宅で健康に過ごすことから始まります。以下の内容を継続して行うことで、学校安全の維持に役立ちます。

- 毎日の健康に関する自己評価:
  - 新学期が始まるまでに、家族全員が[COVID-19 Daily Parental/Guardian Checklist \(COVID-19に関する保護者/後見人による毎日のチェックリスト\)](#) に署名します。毎朝登校前に、家族が病気の症状の有無を確認し、体温チェックを行ってください。
- 児童生徒は学用品とティッシュパケットを持って登校し、座席でも携帯します
- 学校から持ち帰った学用品や個人の持ち物は消毒します
  - 地区は、[Clean Your Chromebook Protocol \(Chromebookの清掃手順\)](#) を提供します
- 登校の際にはお子様に水筒を持たせてください

### COVID-19に伴う疾患を報告する方法

家族や職員がCOVID-19に伴う疾患や欠席を報告する方法は、2種類あります。

- オンラインによる報告：私たちのウェブサイトの「Healthy Aves」セクションにあるCOVID-19出席報告書に入力するだけです。
- シカモアCOVID-19出席ライン（513）686-1707にお電話ください。

### 感染確認と接触追跡

シカモア校区では、2021～2022年度においても、ハミルトン郡公衆衛生局と接触追跡を継続することが義務付けられています。以下の情報は、2021年8月に定められたガイドラインに基づいています。昨年度と同様、要件については、ハミルトン郡公衆衛生局、オハイオ州保険局、およびCDCによる新たなガイダンスに基づいて変更される場合があります。

### COVID-19の感染確認後

- COVID-19の検査で陽性反応が出た人は、CDCガイドラインに基づき10日間の自主隔離が求められます。
- COVID-19が疑われる症状が現れた人は、Hamilton County Public Health（ハミルトン郡公衆衛生局）の指導に従い、症状が最初に現れてから少なくとも10日間は自宅待機し、解熱剤を使用せずに72時間は発熱せず、症状が改善している必要があります。

### 校内で児童生徒または職員に症状が見られた場合の対処法

- ▶ 児童生徒に関しては、すぐに他人と隔離する必要があります。職員に関しては、すぐに職務から離れ、帰宅させる必要があります
- ▶ 児童生徒は、他の児童生徒から離れて指定されている場所で保護者/後見人の迎えを待ちます。
  - ▶ 1日を通してナースクリニックを訪れる児童生徒と職員は全員、予防対策としてマスクを着用することが義務付けられています。
  - ▶ 養護職員は個人用防護具（PPE）を着用し、可能な限りソーシャルディスタンスを維持します
  - ▶ 父母/保護者が迎えに来る前に症状が悪化した場合は、地区が救急搬送を手配してもよい

### 濃厚接触者の定義

濃厚接触者とは、マスク着用の有無に関係なく、陽性判定または発症の48時間前に15分間COVID-19陽性者から3～6フィート以内の場所にいた人と定義されます。

### 濃厚接触者の隔離手順

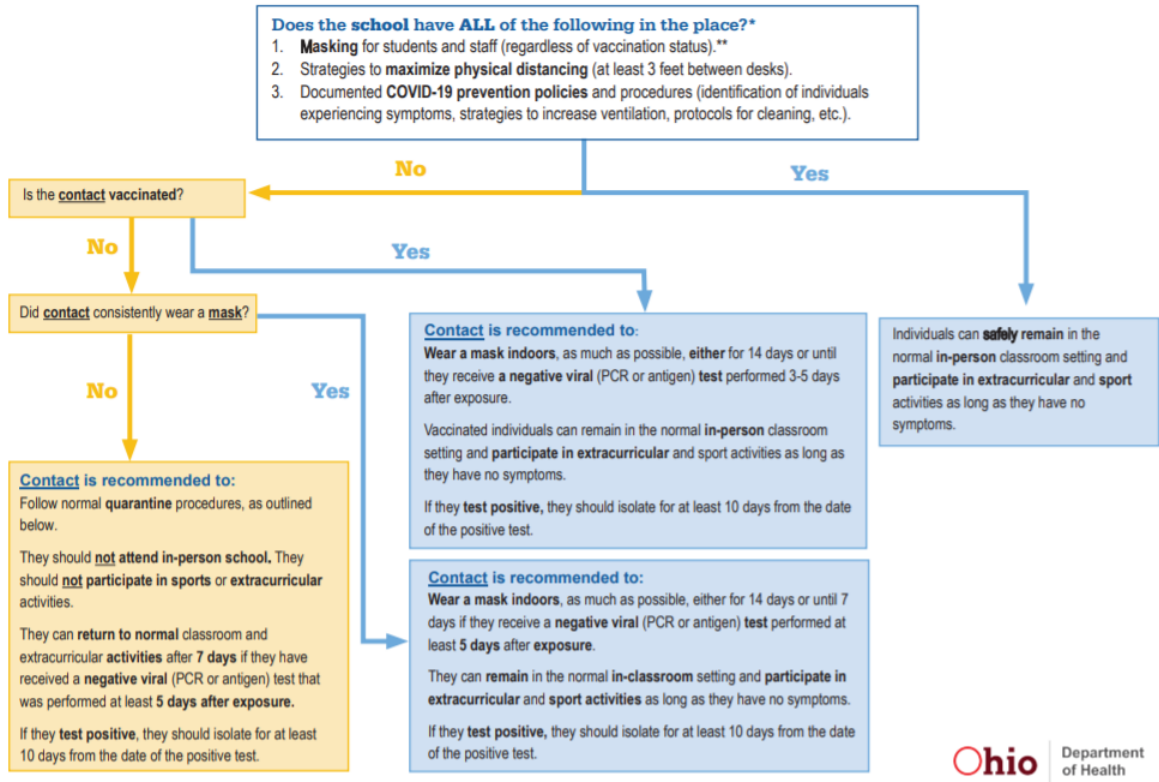
職員と家族がCOVID-19に感染した場合、次に紹介する2つの選択肢があります。

- COVID-19の検査を行わずに10日間隔離
  - 濃厚接触者は、COVID-19陽性者と最後に接触した日から10日間隔離される必要があります。10日間経過して無症状であれば、学校に復帰できます。この選択肢の場合、COVID-19の検査は不要です。
- COVID-19の検査で陰性の場合7日間隔離
  - 濃厚接触者は、COVID-19陽性者と最後に接触した日から7日間隔離される必要があります。7日間経過しても無症状で、COVID-19の検査結果が陰性の場合には学校に復帰できます。隔離5日目までに簡易検査またはPCR検査を実施する必要があります。検査結果については、シカモア接触追跡担当者スーザン・マーフィー（Susan Murphy、[murphys@sycamoreschools.org](mailto:murphys@sycamoreschools.org)）に連絡してください。検査会場の一覧については、[ここをクリック](#)して、ページの一番下までスクロールしてください。

10日間隔離または7日間隔離を選択した場合でも、濃厚接触後14日間は症状の経過観察を継続することを奨励します。家族と職員については、CDCが最も推奨している濃厚接触者の14日隔離が最善だと判断した場合は、その内容に従うことを選択することもできます。COVID-19陽性者は、検査有無に関係なく、10日間自主隔離が必要です。

### 隔離に関するガイドライン





\*This flowchart applies only to COVID-19 exposures that occurred within a K-12 classroom setting. It is not applicable to exposure in the community, extracurricular, or sports environment.  
 \*\*If masking has not been implemented, local health departments (LHDs) may use this workflow if it can be established that the person WITH COVID-19 and individuals within 3 to 6 feet of the infected person were consistently and correctly wearing

### ワクチン接種が接触追跡に与える影響

ハミルトン郡公衆衛生局によると、ワクチン接種が完了している児童生徒と職員は、陽性と診断されても無症状の場合に行う隔離をしなくても良いことになっています。ただし、感染後14日間は症状の経過観察が必要です。（2021年8月）

ワクチン接種状況を自主的に報告していただくと、児童生徒や職員を隔離する必要があるかどうかを適切に判断する際に役立ちます。自主報告を行う場合は、ファイナルフォーム（Final Forms）でワクチン接種状況と文書を提出するか、学校看護師に連絡してください。自主報告から取得した情報は機密扱いとし、COVID-19接触追跡を行う際の補助としてのみ使用します。

### マスク着用が児童生徒の接触追跡に与える影響

ハミルトン郡公衆衛生局によると、陽性者と濃厚接触者がマスクを適切に着用し、濃厚接触者と特定された人物に症状が現れない場合、この濃厚接触者は隔離をしなくても良いことになっています。（2021年8月）

### COVID-19ダッシュボードと陽性者への連絡

児童生徒、家族、および職員は、下記ウェブサイトのHealthy Avesセクションに毎週金曜日に投稿される週次COVID-19ダッシュボードで、COVID-19に関する週次データを確認することができます。[www.sycamoreschools.org](http://www.sycamoreschools.org)

COVID-19陽性者確認が校区内の学校に通知されるたびに、校舎管理者は、地区管理者、地区接触追跡担当者、およびハミルトン郡公衆衛生局（HCPH）と協力して、COVID-19校舎対応実施計画を開始します。この実施計画の一部には、家族、児童生徒、および職員に通知するための連絡網が含まれています。

1. まず、陽性者の家族には、10日間の隔離が必要であることと、陽性者の学校復帰可能日について地区から連絡が入ります。
2. 陽性者の担任には個別に通知します。
3. 濃厚接触者と判断された児童生徒の家族には、隔離の必要があることをメールで通知します。濃厚接触者と判断された職員についても同様にメールで通知します。
4. 陽性者と同じクラスに在籍している児童生徒の家族には、クラスに陽性者が確認されましたが、お子様は濃厚接触者ではないと判断されたことをメールで通知します。
5. 陽性者が通っている学校に在籍している児童生徒の全家族には、毎週メールで最新情報をお知らせします。

### COVID-19に関するデータの監視

2020年8月には、シカモアデータ評価リスクチーム（Sycamore Data Assessment Risk Team、DART）が設置され、地区のメンバーに加えて、教育委員会、地元の保健所や医療従事者で構成されています。DARTは毎週木曜日に会議を行い、以下のデータ点について7日間の傾向を評価しています。

- 州のデータ
  - 検査実施人数と陽性者の割合
- ハミルトン郡のデータ
  - 1日1万人あたりの新規感染者
  - ワクチン接種率
  - コミュニティ感染データに対するCDCレベル
- 主要都市郵便番号データ（45242、45249）
  - 1日1万人あたりの新規感染者
  - 検査実施人数と陽性者の割合
  - ワクチン接種率
  - コミュニティ感染データに対するCDCレベル
- 学校データ
  - 毎日の出席データ
  - 毎日の養護データ
  - COVID-19が確認された症例数

## ○ 隔離中の児童生徒/職員の数

HIPAAで定められている制限により、コミュニティの感染状況を示すために公開している健康データの最小地域は、地区が報告できる郵便番号の管轄地域です。2020～2021年度において、医師、データアナリスト、公衆衛生委員の地区住民と保護者で構成されたDARTチーム（データ評価リスクチーム）は、地区の統計資料作成を目的として地域への感染拡大を監視するには、シカモア校区入学者の約90%を占める主要都市2か所の郵便番号（45242と45249）が最適であると合意しました。その他の郵便番号（45140、45236、および45241）はまとめても、学区の割合が比較的小さい学区域になります。また、それぞれの郵便番号の10%未満がシカモア校区域内にあります。

## 学習モデルのシフト

私たちの目標は、年度を通じて児童生徒が対面学習を行えるようにすることです。しかしながら、健康状態が極端に変わると、校舎や地区が実施している学習モデルの軌道修正を行うことにつながる可能性があります。DARTチームでは、学校と健康に関するデータの監視を継続し、リモート学習への移行を助言していきます。

2021年8月4日、シカモア教育委員会は、管理監督者が必要に応じて、校舎または地区レベルでオンライン授業と対面授業の切り替えができるという権限の継続を認める決議案を可決しました。

## 自主隔離および隔離中の教育支援

COVID-19陽性と診断された児童生徒、または濃厚接触者と判断された児童生徒は、自主隔離中または隔離中に利用できる教材や情報へのアクセスが提供されます。昨年と同様、1週間分の手引書がBlackboardで利用できるため、児童生徒は自宅にいても授業についていくことができます。1週間分の手引書には、学習教材へのリンクが含まれています。お子様が学校を休んでいる間は担任が連絡を行い、継続支援に関する情報を詳しくお伝えします。

## 健全な心

私たちは、当校の児童生徒が心身共に健康な状態でこそ学習に取り組むことができると考えています。また、すべての児童生徒の幸せな毎日は、児童生徒の幸福を願う健全な大人たちの存在のおかげであると考えています。児童生徒全員を対面学習に戻すと、児童生徒、その家族、そして職員がさまざまな感情を抱くと思います。そこで、私たちは、ひとり一人の状況を理解し、精神面のケアを行い、支援できるように努めています。

児童生徒とその家族のサポート:

Cincinnati Children's Hospital（シンシナティ児童病院）が、今後も支援を必要とする児童生徒に対して、引き続き学校ベースのメンタルヘルスサポートを提供してくれます。

- 当校では、施設のセラピストによる対面セッションを利用できます

- バーチャルでの予約を希望または必要とする児童生徒のために、遠隔医療予約を引き続き利用できます
- 学校単位のメンタルヘルスサービスを利用している児童生徒とご家族については、高度実践看護師（Advanced Practice Nurse Practitioner、APRN）による投薬サービスを引き続き利用できます。
- **CCHMC**（シンシナティ小児病院医療センター）のセラピストまたは**APRN**との予約は診療の予約とみなされ、シンシナティ小児病院が定める健康と安全に関する実施計画が義務付けられます。現時点では、対面予約のために来院する児童生徒または家族は全員、マスクの着用が義務付けられています。

当学区にある学校の校舎は、ポジティブな行動介入と支援（PBIS）の枠組みを引き続き実施していきます。ポジティブな行動介入と支援（PBIS）とは、学校での行動を支援する枠組みです。PBISでは、児童生徒の行動を定義、指導、支援を行ってポジティブな学校環境を作るための積極的な戦略に重点を置いています。各校舎では、以下に挙げるPBISで重要になる4つの柱を推進しています。

- 行動への期待を具体的に定義する
- 学校で望まれる行動を明確に指導する
- 期待される行動を実践した児童生徒を認める
- 過ちを犯す前に行動を瞬時に正し、受け入れられる別の行動を教える

K-8の校舎では、4つの具体的な行動への期待を定義しました。定義した期待には次の内容が含まれます。

- お互いを尊重すること
- 責任感を持つこと
- 安全であること
- 問題解決者になること

シカモア高校では、4つの具体的な行動の期待を定義しました。定義した期待には次の内容が含まれます。

- お互いを尊重すること
- 責任感を持つこと
- 安全であること
- 積極的に行動すること

モデリング、具体的な指導、そして学校で期待される行動を実践する児童生徒を認めることを通じて、これまで以上にポジティブで積極的なアプローチを行っていきます。この取り組みはポジティブな学校文化を促進し、児童生徒が学校で安全で健康と感じられるよう支援します。

別のページ？

2021～2022年度においても、辛抱強くご理解いただき、ご協力いただけますようお願い申し上げます。児童生徒と職員の安全と健康を確保するとともに、校区のミッションとビジョンに力を入れて取り組んでいきます。

- 子どもの成長を総合的に支援する包括的かつ革新的な学習機会を通じて、学問に秀でた文化を育みます。
- 学習者全員がグローバル競争の激しい世界で潜在能力を最大限に発揮できるようにします。

この18か月間は、誰にとっても信じられないくらい困難な期間でした。しかし、シカモアファミリーが成し遂げた良いことを振り返ると、困難なことをもう一度行っても上手くいくということがわかっています。児童生徒が全員校舎に戻り、実現し得る最高の学校体験を提供することを楽しみにしています。

年間を通した最新情報については、地区およびお子様の学校から送付されるメールを必ず確認してください。最新の情報は、ウェブサイト ([www.sycamoreschools.org](http://www.sycamoreschools.org)) の「Healthy Aves」セクションに追加されます。